

令和4年度 高松市伝統的ものづくり振興事業（案）

令和4年2月25日（金）

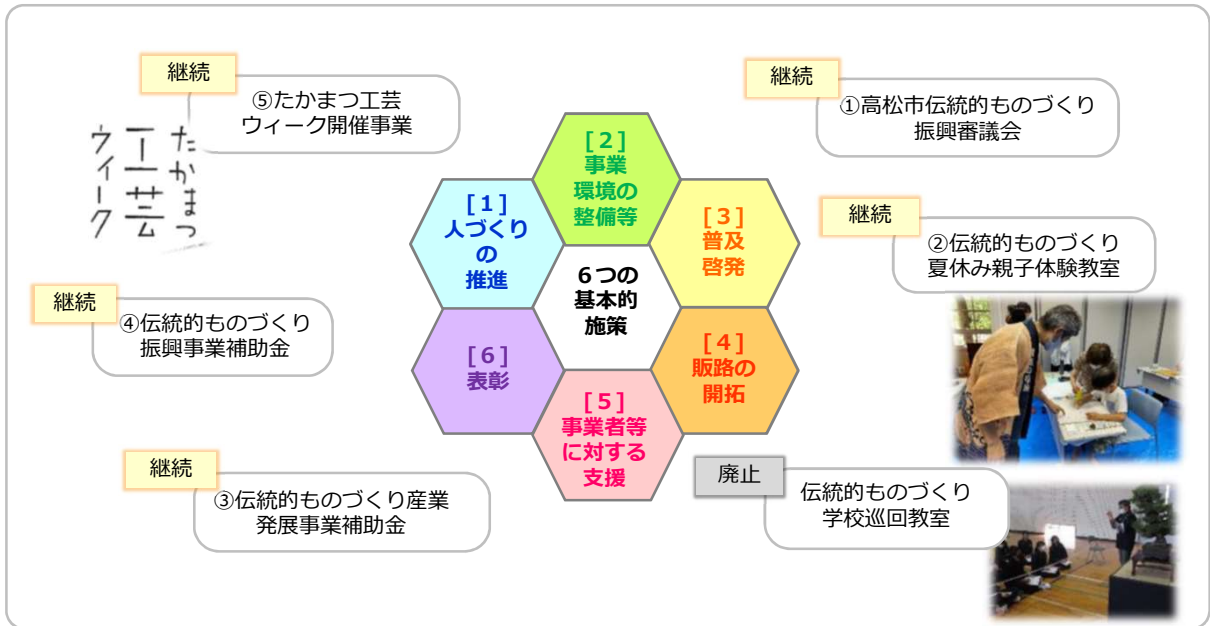
令和3年度第3回高松市伝統的ものづくり振興審議会



目次

- 1 令和4年度 of 取組内容一覧（案）
- 2 事業経過表
- 3 令和4年度各事業内容（案）
 - （1）高松市伝統的ものづくり振興審議会
 - （2）伝統的ものづくり夏休み親子体験教室
 - （3）伝統的ものづくり産業発展事業補助金
 - （4）伝統的ものづくり振興事業補助金
 - （5）たかまつ工芸ウィーク開催事業

1 令和4年度の取組内容一覧（案）



2 事業経過表

R4案	事業項目	施策						令和3年度	令和4年度
		①	②	③	④	⑤	⑥		
1	高松市伝統的ものづくり振興審議会	-	-	-	-	-	-	○	○
2	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	-	-	○	-	-	-	○	○
廃止	伝統的ものづくり学校巡回教室	-	-	○	-	-	-	○	×
3	伝統的ものづくり産業発展事業補助金	○	○	○	○	○	-	○	○
4	伝統的ものづくり振興事業補助金	○	○	○	○	○	-	○	○
5	たかまつ工芸ウィーク開催事業負担金	-	-	○	○	○	-	○	○

3 (1) 高松市伝統的ものづくり振興審議会

【概要】

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者等で構成した「審議会」を設置。国、県、関係機関をオブザーバーとして、情報共有・アドバイスをいただいている。

【令和4年度事業(案)】

伝統的ものづくり振興事業補助金の審査、普及啓発、販路の開拓、伝統的ものづくりの事業者等に対する支援等に向けた具体的な取組について議論いただく。原則、WEB会議システムを利用した開催とする。

回	予定	審議内容
1	6月	・令和3年度事業決算報告 ・令和4年度事業予算報告 ・高松市伝統的ものづくり振興事業補助金審査
2	8月	・令和3年度高松市伝統的ものづくり振興事業補助金 成果発表 ・令和5年度事業計画(案)
3	2月	・令和4年度事業報告 ・令和5年度事業計画(案)

3 (2) 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

【概要】

親子で地域の歴史と合わせて発達した高松市の伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、講師を招いて伝統的ものづくりを実体験できる機会を提供する。また、子どもの夏休みの宿題にも活用できるような内容とするよう検討する。

【令和4年度事業(案)】

番号	コース内容(案)
1	保多織でコサージュを作ろう
2	松を知ろう! 黒松の苔玉づくり
3	讃岐かがり手まり「まきまき」
4	組手障子でミニフォトスタンドづくり
5	讃岐のり染め 藍染めハンカチづくり
6	菓子木型で和三盆干菓子を作ろう

【周知方法】

広報高松、本市ホームページ、InstagramやマチマチなどのSNS等を活用して周知

【応募方法】

WEBシステム(LoGoフォーム)にて申し込み受付抽選にて決定

【定員】

各15組×2(午前・午後)×6コース=180組



3 (3) 伝統的ものづくり産業発展事業補助金

【内容】

本市の伝統的ものづくり産業の産地組合（事業協同組合）が実施する、販路開拓・人材育成など、伝統的ものづくりの振興に寄与する取組に対し補助金を交付する。

【補助対象品目】

○石材、漆器

【補助対象事業者】

○事業協同組合

(例) 石材：讃岐石材加工協同組合、協同組合庵治石振興会、庵治石開発協同組合
漆器：香川県漆器工業協同組合

【補助対象事業】

①プロモーション・販路開拓事業 ②人材育成事業 ③技術・技法伝承事業 ④新商品開発事業

【補助金負担割合】

○事業費全体：組合・・・2/5 高松市・・・3/5

※市負担補助金の2/3を県が負担

○県・市合わせた上限額

1品目当たり3,000千円

=香川県 2,000千円+高松市1,000千円

○補助金合計額

3,000千円×2品目（漆器・石材）=6,000千円

※負担割合のイメージ

(補助対象事業費が5,000千円の場合) (単位：千円)

	組合	市	県	計
負担額	2,000	1,000	2,000	5,000
負担割合	2/5	1/5	2/5	5/5

3 (4) 伝統的ものづくり振興事業補助金

【概要】

伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成、ブランド力向上に係る事業に対し、費用の一部（上限額50万円、補助率は総事業費の1/2以内）を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的とする。

【補助内容】

補助対象事業	内容	補助率	上限額
販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために、市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業	1/2以内	500千円
担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業（参加・主催を問わない。）		
ブランド力向上事業	現代生活に適応した新しい形式の伝統的ものづくりに係る製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事業		

【令和3年度からの改善点】

- (1) 申請書や計画書、報告書等の様式を変更することにより、事業成果目標を明確化し、その達成に向けて取り組むよう、申請者に対する動機付けを行う。
- (2) 事業採択時に、伝統的ものづくり振興審議会の委員の皆様からの意見や助言を付し、事業効果を高めるようにするとともに、成果発表時にも今後の展開等に対して頂いた助言を取りまとめ、事業者にフィードバックする。

3 (5) たかまつ工芸ウィーク開催事業

【事業目的】

本市の伝統及び文化に培われてきた特色ある伝統的工芸品を始めとする工芸品について、事業者や関係団体、自治体等が協力して、展示や販売、ワークショップ等のイベント等を開催する期間を設けることで、高松を工芸の発信地として広く内外にアピールするとともに、伝統的ものづくりの事業者間の繋がりを作ることを目的とする。

【開催時期（予定）】

令和4年10月21日（金）～11月6日（日）17日間
瀬戸内国際芸術祭 秋会期（9月29日～11月6日）
（参考）令和3年10月7日（木）～11月7日（日） 32日間

【事業内容（案）】

令和4年度は特に瀬戸内国際芸術祭に合わせて来県した観光客の取り込みに力を入れる。

- （1）伝統的ものづくりの展示・販売
市の施設での展示及び、民間店舗での工芸品の販売
- （2）ワークショップ等の開催
伝統的ものづくりの周知のため、ワークショップ等の体験型のイベントを実施する。
- （3）広報活動の統一化
SNSを活用し、また、ホームページと連携して効果的に情報発信を行うほか、イラストマップ等を作成・改良し、県外及び国外からの本市への来訪者への周知を強化する。



【実行委員会メンバー（令和3年度参考）】・かがわ物産館栗林庵・一般社団法人讃岐ライフスタイル研究所・株式会社tao.
・有限会社ドリームネットワークアクティビティ・さぬきうるしSinra・株式会社蒼島・有限会社島本石材工業・花澤明春園
・讃岐漆芸美術館・紺屋町コトマス・有限会社INAKA TOURISM・香川県漆器工業協同組合・高松商工会議所・高松市牟礼庵治商工会
・高松市（事務局：高松市 産業振興課）
・オブザーバー：香川県 経営支援課 県産品振興課